平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月8日

上場会社名　株式会社TBK　　上場取引所　東
コード番号　7277　URL　http://www.tbk-jp.com
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 墨谷　裕史
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長　(氏名) 安村　邦彦　TEL 042-739-1473

四半期報告書提出予定日　平成23年11月8日　配当支払開始予定日　平成23年12月6日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	21,664	0.2	1,685	△12.2	1,736	△7.6	1,343	13.3
23年3月期第2四半期	21,620	74.9	1,919	―	1,879	―	1,185	―

(注)包括利益　24年3月期第2四半期　1,118百万円　(△7.2%)　23年3月期第2四半期　1,205百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	45.78	―
23年3月期第2四半期	40.39	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	47,017	21,181	43.6
23年3月期	46,269	20,290	42.3

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　20,516百万円　23年3月期　19,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	5.00	―	5.00	10.00
24年3月期	―	5.00			
24年3月期(予想)			―	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,500	4.7	3,300	△2.1	3,100	△6.9	1,800	7.7	61.34

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	29,424,635 株	23年3月期	29,424,635 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	82,017 株	23年3月期	81,295 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	29,343,016 株	23年3月期2Q	29,348,520 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）セグメント情報等 …… 7
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間では、トラックメーカー各社は東日本大震災の影響によるサプライチェーン体制の混乱などにより４月は３月に続いて休業や部分休業を余儀なくされ、生産活動が停滞しておりましたが、５月より生産活動は徐々に回復し、６月には震災前の生産水準まで回復し、その後は順調に推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループの当第２四半期連結累計期間における連結売上高は、216億64百万円（前年同期比0.2%増）となりました。損益面におきましては、震災対応費用の発生などもあり、連結営業利益は16億85百万円（前年同期比12.2%減）、連結経常利益は17億36百万円（前年同期比7.6%減）、連結四半期純利益は13億43百万円（前年同期比13.3%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

日本における自動車部品等製造事業は、売上高は180億83百万円（前年同期比1.2%減）、営業利益は16億81百万円（前年同期比10.2%減）、不動産賃貸事業は前年度と同様に売上高２億69百万円、営業利益は１億１百万円（前年同期比8.1%増）となりました。

また、アジアにおける売上高は41億50百万円（前年同期比6.4%減）、営業利益は５億円（前年同期比17.3%減）、北米における売上高は３億84百万円（前年同期比208.6%増）、営業損失は28百万円（前年同期は営業損失１億９百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

総資産については、前年度末比1.6%増の470億17百万円（前連結会計年度末は、462億69百万円）となり７億48百万円増加いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ、受取手形及び売掛金の増加24億20百万円に投資有価証券と関係会社社債の増加７億84百万円、現金及び預金の減少23億71百万円、減価償却を中心とした有形固定資産の減少２億42百万円を加味したことによるものであります。

（負債）

負債については、前年度末比0.6%減の258億36百万円（前連結会計年度末は、259億79百万円）となり１億43百万円減少いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ支払手形及び買掛金の増加７億13百万円、設備関係支払手形の増加３億34百万円に長期借入金の減少７億94百万円、未払法人税等の減少３億39百万円を加味したことによるものであります。

（純資産）

純資産については、前年度末比4.4%増の211億81百万円（前連結会計年度末は、202億90百万円）となり８億91百万円増加いたしました。この主な要因は、四半期純利益計上等に伴う利益剰余金の増加11億96百万円によるものであります。この結果、自己資本比率は前年度末42.3%から43.6%となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

タイにおいて発生した大洪水は、当社現地連結子会社には直接的な浸水被害はございません。

また、平成24年3月期の連結業績予想につきましては、タイにおける納入先のサプライチェーンの被害による生産調整の影響を考慮しております。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,636	3,265
受取手形及び売掛金	8,537	10,957
商品及び製品	843	939
仕掛品	913	879
原材料及び貯蔵品	1,351	1,220
繰延税金資産	434	401
その他	348	418
貸倒引当金	△17	△24
流動資産合計	18,048	18,058
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,724	16,867
減価償却累計額	△7,531	△7,778
建物及び構築物（純額）	9,193	9,088
機械装置及び運搬具	23,857	23,795
減価償却累計額	△17,992	△18,281
機械装置及び運搬具（純額）	5,864	5,513
土地	9,932	9,915
建設仮勘定	590	959
その他	7,010	6,777
減価償却累計額	△6,197	△6,104
その他（純額）	812	673
有形固定資産合計	26,393	26,150
無形固定資産		
ソフトウエア	51	47
その他	59	58
無形固定資産合計	111	106
投資その他の資産		
投資有価証券	1,075	1,502
関係会社社債	－	357
出資金	228	228
繰延税金資産	361	551
その他	181	176
貸倒引当金	△16	△16
投資損失引当金	△114	△98
投資その他の資産合計	1,716	2,701
固定資産合計	28,220	28,958
資産合計	46,269	47,017

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,851	6,565
短期借入金	2,982	3,029
1年内償還予定の社債	200	200
リース債務	86	91
未払法人税等	856	516
賞与引当金	705	654
役員賞与引当金	50	25
災害損失引当金	62	17
設備関係支払手形	283	617
その他	901	1,037
流動負債合計	11,979	12,755
固定負債		
社債	400	300
長期借入金	3,518	2,723
リース債務	175	163
繰延税金負債	240	236
再評価に係る繰延税金負債	3,077	3,077
退職給付引当金	2,723	2,713
長期前受金	491	478
長期預り保証金	1,976	1,997
長期預り敷金	1,344	1,344
その他	52	45
固定負債合計	13,999	13,080
負債合計	25,979	25,836
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,617	4,617
資本剰余金	250	250
利益剰余金	10,439	11,636
自己株式	△28	△28
株主資本合計	15,279	16,475
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	250	260
繰延ヘッジ損益	△4	－
土地再評価差額金	4,625	4,625
為替換算調整勘定	△563	△844
その他の包括利益累計額合計	4,308	4,040
少数株主持分	702	665
純資産合計	20,290	21,181
負債純資産合計	46,269	47,017

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	21,620	21,664
売上原価	18,178	18,374
売上総利益	3,442	3,290
販売費及び一般管理費	1,522	1,605
営業利益	1,919	1,685
営業外収益		
受取配当金	7	7
作業くず売却益	62	78
投資損失引当金戻入額	－	16
その他	30	57
営業外収益合計	101	159
営業外費用		
支払利息	114	100
為替差損	22	5
その他	4	3
営業外費用合計	141	108
経常利益	1,879	1,736
特別利益		
投資損失引当金戻入額	0	－
固定資産売却益	0	8
投資有価証券売却益	2	－
特別利益合計	3	8
特別損失		
固定資産売却損	－	1
固定資産廃棄損	11	4
会員権評価損	4	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	13	－
特別損失合計	29	6
税金等調整前四半期純利益	1,853	1,738
法人税、住民税及び事業税	751	496
法人税等調整額	△179	△172
法人税等合計	571	324
少数株主損益調整前四半期純利益	1,282	1,413
少数株主利益	97	70
四半期純利益	1,185	1,343

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,282	1,413
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	94	9
繰延ヘッジ損益	2	4
為替換算調整勘定	△173	△309
その他の包括利益合計	△76	△295
四半期包括利益	1,205	1,118
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,137	1,075
少数株主に係る四半期包括利益	68	42

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成22年４月１日　至　平成22年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	日本		アジア	北米	合計	調整額(注1)	四半期連結財務諸表計上額(注2)
	自動車部品等製造事業	不動産賃貸事業					
売上高及び営業損益							
(1)外部顧客への売上高	17,926	269	3,308	116	21,620	－	21,620
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	379	－	1,125	8	1,512	(1,512)	－
計	18,305	269	4,433	124	23,133	(1,512)	21,620
セグメント利益又は損失（△）	1,872	93	604	△109	2,461	(541)	1,919

（注）１．セグメント利益の調整額△541百万円には、セグメント間取引消去△33百万円と、各セグメントに配分していない全社費用△508百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社総務部門等に係る費用であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	日本		アジア	北米	合計	調整額(注1)	四半期連結財務諸表計上額(注2)
	自動車部品等製造事業	不動産賃貸事業					
売上高及び営業損益							
(1)外部顧客への売上高	17,919	269	3,097	377	21,664	－	21,664
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	163	－	1,052	6	1,222	(1,222)	－
計	18,083	269	4,150	384	22,887	(1,222)	21,664
セグメント利益又は損失（△）	1,681	101	500	△28	2,254	(569)	1,685

（注）１．セグメント利益の調整額△569百万円には、セグメント間取引消去５百万円と、各セグメントに配分していない全社費用△575百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社総務部門等に係る費用であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。